

学校教育目標	主体的に学び、社会とつながり、未来を創る力を育みます。 ○主体的な学び、協働的な学びを通して、課題を解決する力を育みます。(知) ○人とのつながりから学び、自分も他の人も大切にできる力を育みます。(徳) ○生命を尊重し、心身の健康を維持増進しようとする態度を育みます。(体) ○横浜のためにできることを考え、他者と協働しながら行動できる力を育みます。(公) ○自分と向き合い、相手の考えや多様性を尊重し、共に生きていく力を育みます。(開)					
	学校概要	創立 54 周年	学校長 阿部 直美	副校長 青木 美穂	2 学期制	一般学級: 14 個別支援学級: 2
	児童生徒数:	502 人	主な関係校: 境木小学校、権太坂小学校			

教育課程全体で育成を目指す資質・能力	境木中ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける育成を目指す資質・能力を踏まえた「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
<言語能力> <自分づくりに関する力>	境木中学校 境木小学校 権太坂小学校	○人とのかかわりを通して、主体的に考え、行動する子 ・「学習における対話的活動の充実と学習意識の変容について」をブロック授業研のテーマとして設定し、テーマを意識した授業を展開します。 ・小中ブロックで共同でカリキュラムの運営改善を行います。 ・合同授業研究会等を通して、授業改善や授業力向上の実践と推進をはかります。 ・小学校から中学校への移行がスムーズにできるよう、児童による中学校授業参観、部活動の見学などを通して、中学校への理解を進めます。

中期取組目標	○人権尊重の精神を基盤とした学校づくりを進め、生徒が学校の主役として安心して生きる力を育める学校づくりを目指します。 ・生徒が主体的に学び、お互いに考えを伝え合いながら課題を解決する力を伸ばせるような授業づくりを進めます。 ・全教職員が生徒一人一人の思いに寄り添い、丁寧な生徒指導を行うことで、「信頼」「安心」できる学校づくりを進めます。 ・全教育活動を通じ、人権教育・道徳教育を充実させ、自他を大切にすることを育みます。 ・健やかな体の育成を目指し、授業改善や健康教育の充実を図ります。 ・特別支援教育の充実させ、特別支援コーディネーターを軸に個に応じた指導や教育のユニバーサルデザイン化を進めます。 ・小中一貫教育推進ブロックや、家庭・地域との連携を進め、地域文化の担い手として力を伸ばし、社会とつながる力を高めます。
--------	---

重点取組分野	具体的取組				
<table border="1"> <tr> <td>知</td> <td>授業改善</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>教育戦略室</td> </tr> </table>	知	授業改善	担当	教育戦略室	①各教科の授業において、学習目標やねらいを提示し、それらに対する振り返りを行うことで、見通しをもった学習態度や主体的に学びに向かう力を育成します。②ICT等も活用しながら、問題解決的な学習や協働学習を推進することで、課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力を育成します。
知	授業改善				
担当	教育戦略室				
<table border="1"> <tr> <td>徳</td> <td>人権教育</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>人権道徳係</td> </tr> </table>	徳	人権教育	担当	人権道徳係	①教育活動を通じて行われる道徳教育と道徳の時間との関連をはかり、多面的な指導を行います。②人権学習を通して、人権についての考えを深める機会とします。③行事準備の過程において、集団で力を合わせる経験に触れ、豊かな感性や情操を育む機会とします。
徳	人権教育				
担当	人権道徳係				
<table border="1"> <tr> <td>体</td> <td>健康教育</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>保健指導部・保健体育科</td> </tr> </table>	体	健康教育	担当	保健指導部・保健体育科	①生涯にわたって運動に親しむとともに、健康の保持増進と体力の向上を目指すよう助言指導をします。また、主体的に学ぶ姿勢や学び合う姿勢を大切に指導を進めます。②体育的行事や体力向上1校1実践運動を継続して取り組みます。③自らの生活習慣に関心を持ち、健康的な生活を実践するために必要な意思決定や行動選択を行う力を育成します。
体	健康教育				
担当	保健指導部・保健体育科				
<table border="1"> <tr> <td>公開</td> <td>自分づくり教育(キャリア教育)</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>特活指導部</td> </tr> </table>	公開	自分づくり教育(キャリア教育)	担当	特活指導部	①地域の方々と連携し、職業講話や地域事業所への職場体験、職場インタビュー、自分の進路を考える学習など、学年ごとに系統性をもった活動を行います。②『じぶんの主張』を通して、主体的、探究的、協働的な活動の充実を図ります。
公開	自分づくり教育(キャリア教育)				
担当	特活指導部				
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">いじめへの対応</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>いじめ防止対策委員会</td> </tr> </table>	いじめへの対応		担当	いじめ防止対策委員会	①いじめ防止対策委員会を通じ、生徒の情報共有を綿密に図ることで、危機管理意識の向上を目指します。②「横浜プログラム」の活用、定期的な面談活動、アンケート調査を実施し、いじめに関する情報を迅速に把握できる体制づくりを目指します。
いじめへの対応					
担当	いじめ防止対策委員会				
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">人材育成・組織運営(働き方)</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>メンターチーム・主幹会</td> </tr> </table>	人材育成・組織運営(働き方)		担当	メンターチーム・主幹会	①仕事内容を明確化、共有化し、業務の効率化を図ることで、教職員の時間的な余裕を生み出すようにします。②メンターチームを組織し、月1回の研修、授業見学を行うことで授業改善や教職員の力量の向上を図ります。③人材育成指標をもとに、OTJ、Off-JTを充実させ、教職員の3つの資質・能力の育成を図ります。
人材育成・組織運営(働き方)					
担当	メンターチーム・主幹会				
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">地域学校協働活動</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>生徒指導専任・教務主任</td> </tr> </table>	地域学校協働活動		担当	生徒指導専任・教務主任	①学校と地域が連携・協働し、地域の様々な財(人・もの・環境)を子どもたちの学びや成長に活かします。②学校運営協議会と地域学校協働本部とで連携を行い、地域の方々交流を活発化し、つながりをより深めます。
地域学校協働活動					
担当	生徒指導専任・教務主任				
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">特別支援教育</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>特別支援教育推進委員会</td> </tr> </table>	特別支援教育		担当	特別支援教育推進委員会	①特別支援教育コーディネーターを中心として、特別支援体制の充実を図ります。②連絡会において、小学校・養護学校・関係機関との連携を進めます。③日常の教育活動で、すべての生徒に分かりやすく効果的な指導方法や教室環境づくりを推進するなど、教育のユニバーサルデザイン化を図ります。
特別支援教育					
担当	特別支援教育推進委員会				
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">生徒指導</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>生活係</td> </tr> </table>	生徒指導		担当	生活係	①全職員で全生徒を育てる意識を共有していきます。②様々な場面において、生徒の自治活動を推進し、自主性の向上と自律の力、健全な母集団の形成を目指します。③教育相談を通して情報の共有、円滑な伝達を意識して指導を進めます。
生徒指導					
担当	生活係				
<table border="1"> <tr> <td>担当</td> <td></td> </tr> </table>	担当				
担当					